



ただ今代議員さんを互選中

- 組長さんのお仕事(要約)
- ①組長札の掲示
- ②自治会への入会・退会者の届出
- ③連絡書類の回覧および配布
配布物は、個人宅に配布
- ④街路灯の点検管理

平成30年2月24日(土)・25日(日)の2日間、新しい組長さんを対象にした組長会が、香川自治会館において、各町内会の主催で午前と午後に分けてそれぞれ開催されました。

当日は組長さんのお仕事の確認と、組長さんの代表となって自治会の議決機関である総代会に出席する代議員さんを互選しました。

平成30年度 香川自治会・活動開始



発行
香川自治会広報部会

香川の人口	11,726人
男性	5,786人
女性	5,940人
世帯数	4,808戸

2018.2.1現在

今年の総代会は、4月15・22日の14時より、香川自治会館の第1会議室において行われます。

22日の総代会では新任役員の紹介が予定されています。

■平成29年度総代会
日程 平成30年4月15日(日)
議題 事業報告・事業費決算報告の審議 他

■平成30年度総代会
日程 平成30年4月22日(日)
議題 事業計画・事業費予算計画の審議 他

平成29・30年度 総代会開催のお知らせ



点灯不良は、左記に連絡
コールセンター ☎ 40-6255
山田電気商会 ☎ 52-0205
⑤自治会費等の集金
⑥訃報の連絡
⑦未加入世帯への自治会加入促進
⑧防災訓練への参加
⑨各種町内会活動への支援と協力
来年3月までの一年間よろしく
お願いいたします。

平成29年度 香川自治会の主な活動実績

平成29年度の香川自治会活動は、昨年4月22日開催の総代会で承認された「香川自治会事業計画」に基づき、4町内会、9部会、会員皆様のご協力により実施しましたので、状況及び活動実績をご報告します。

平成30年度から約960mの区間に
ついて、順次整備の予定も、予算
が厳しい状況になっている。

4 自治会会員拡大の推進
香川自治会の案内等を配布した
が、会員拡大までに至らなかった。

5 防災の取組み強化
香川自主防災会役員会を定例役員会の後に、初めて5回開催し、自主防災会の構成、避難行動要支援者体制の検討を行った。

1 香川まちづくり計画
① 聖天橋の架け替え工事
小出川整備計画に基づき、聖天橋の架け替え工事が3月に完了する予定である。

② 香川甘沼線(香小通り)の整備
理容ホープ西側から香川駅踏切に至る整備は、用地買収率12%の状況である。暫定的に歩行空間の確保、下水道整備が実施できるよう調整されることになった。

6 避難行動要支援者体制の検討
自治会に避難行動要支援者名簿が提出されたことから、避難支援、安否確認体制等を検討し、9月の安否確認訓練で取り入れた。

また、初めて、各町内会長と民生委員との意見交換を行った。

7 各町内会区割りの検討
各町内会の境界が複雑になり、

3 大山街道の安全確保

2 防犯カメラの設置
県・市の補助、自治会の一部負担により、香川地区に分散して12基設置された。

9 町内会活動
各町内会は、定期的に防犯パトロール、美化キャンペーン、防災訓練、防犯灯のチェック等を行った。また、各種自治会行事、香川地区体育振興会によるスポーツ行事、浜降祭などを支援した。

10 部会の活動
① 総務部会 敬老のお祝いの実施、勳重郎堀の草刈りを市に依頼した。
② 会計部会 自治会費の集金事務、各種団体への協力・助成等を実施。
③ ふれあい部会 8月に香川ふれあいまつり、11月に香川自治会秋まつりを行った。
④ 広報部会 広報かがわを2か月1回発行した。
⑤ 環境部会 ごみ集積所の点検、

報告 町内会から自治会への移行について

検討の結果、移行は見送られ移行検討会は解散いたしました。

なお2月15日に回覧された、表題についてのアンケート結果を紙面でもご報告します。

ご意見・ご質問に対する回答

2 新組織内容について
4 町内会が4自治会に移行すると組織が整理され、地域に密着した活動ができるようになります。

また、新たに「香川自治会運営連絡会」を設置し、自治会間の情報交換、自治会共用の自治会館の管理や各種行事の継続をしていきます。

1 移行する理由について
① 1自治会で約3,340世帯と会員数が多いこと
② 町内会が主に活動しており、自治会に移行しても支障ないこと
③ 移行することによって、自治会に係る役員数・業務量が削減できること 等です。

3 移行によるメリット・デメリットについて
① 現町内会の予算は、1町内会で30万円〜40万円と限られます。自治会ごとの予算管理になると、地

また、会員数が町内会で2倍の差が生じていること等から、町内会の区割りについて検討した。引き続き検討の予定である。

8 町内会から自治会への移行についての検討
4町内会から4自治会への移行について、会員から意見を伺い検討した。

休日隊
パトロール
隊員・募集中

時間：14時～16時
活動：4～6人体制で
毎月第二土曜日限定
連絡先：防犯部会
会長 武田 久弘
電話：51-3845

域の実情にあった環境・美化・防災活動等が可能となります。

② 現自治会活動は、1自治会・9部会・4町内会が連携して行っています。自治会移行後は、現自治会・部会組織がなくなり、役員数、会議等が削減されます。

③ デメリットは、新しい4自治会長は、行政や各種外部組織と直接対応することになるため、業務量が多くなると予測され、その場合副会長の協力が必要になります。

4 移行の時期尚早について
自治会・町内会役員選出に苦労しています。現在、自治会・町内会の役員の任期は2年で、この

ご意見等集計表

町内会	賛成	反対	質問 意見	白紙	合計
第一	4	2	9	7	22
第二	22	1	14	26	63
第三	12	0	11	15	38
第四	6	3	20	16	45
計	44	6	54	64	168

(自治会移行検討会)

4月が役員交代時期のため、移行
により機会と判断したものです。

5 町内会区割りの検討について
① 第2町内会の会員が多い
② 第4町内会の区域が南北に広い
③ 行政の丁名区分が分かり易い
等のご意見があり、今後とも自治会の課題となります。

⑥ 会館管理部会 会館利用に係る予約受付、会館内外の整備を行いました。
⑦ 防犯部会 9月に安否確認訓練を行い、98%の高い参加率を得た。また、防災倉庫の備品拡充および感震ブレイカーの設置について、市の一部補助を得て50基設置した。
(総務部会長 竹内 敏)